

CASBEE 戸建-新築

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

評価結果

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.2

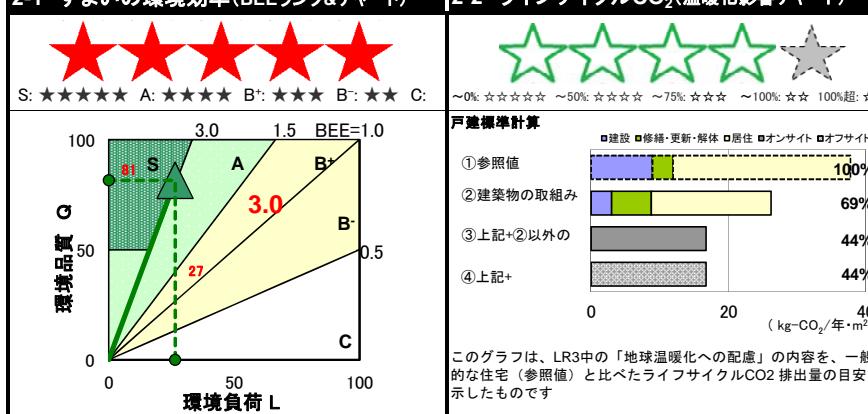
1-1 建物概要

建物名称	ソーラータウン府中06号棟	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2013年4月	予定	持ち込み家電等	確定
建設地	東京都府中市美好町二丁目		外構の仕様	確定
用途地域	第一層低層居住専用			
省エネルギー地域区分	IV	<備考>		
構造・構法	木造	確定		
階数	2			
敷地面積	137 m ²	確定		
建築面積	60 m ²	確定		
延床面積	112 m ²			
世帯人数	4	仮		

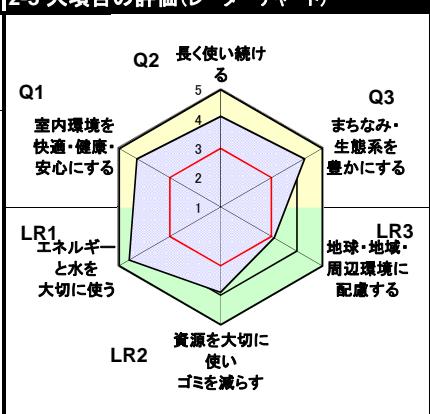
1-2 外観



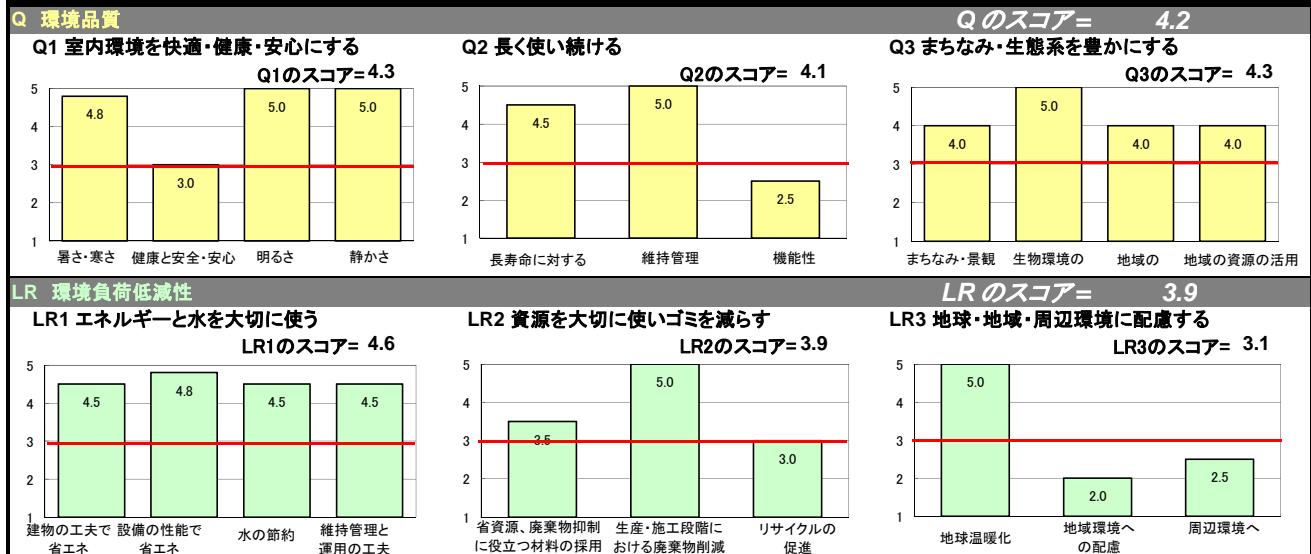
2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他
気持ちよく長く使い続けられることがテーマの住宅である。構造は外周部と1本の大黒柱のみで持たせることで、将来の間取りの変更へ対応を可能にした。長期の使用を前提に、劣化の軽減、維持管理の容易さも重点においた。断熱性能を高めつつ、パッシブソーラーを採用し、建物全体の環境を向上させた。周辺、ひいては地球環境へも配慮したシステムであるため、少ないエネルギーでも快適さを保ち、緑をうまく配することで心地よい環境を作っている。	
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする
断熱材は性能の高いものを選択した。サッシは全て断熱性の高いガラス（Low-Eガラスとして性能表示等級（温熱等級）4を満たすようにした。暖房はパッシブソーラーを採用し住宅全体の室温の均質化を図り快適な室内環境を実現した。夏季には西側の窓前にグリーンカーテンを植生させ、室内への日射の遮蔽、涼風を期待する。	外装は周辺の住宅環境と調和した形状、色彩とした。また、北側公園から続くように樹木を配した。加えて、建物周辺に人が十分通れる程度の空きを確保し、災害時の避難が有効にできるようにした。
LR1 エネルギーと水を大切に使う	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する
性能表示等級（温熱等級）4を満たすことで建物の熱負荷を軽減した。また節水タイプのキッチンの水栓、シャワーのフックを使用して節水に努めた。太陽光発電システムを探用し、ガス等によるエネルギー供給を大きく削減することができる。	敷地内は形状を変更することなく保全に努め、隙間にタマリュウを植栽した。夏季には西側窓にグリーンカーテンを植生させる。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)